

Press Release

鳥羽志摩記者クラブ
加盟報道機関 各位

令和7年4月2日（水）

【照会先】

鳥羽市企画財政課 木下（大）

TEL 0599-25-1101

「ソフトバンク株式会社」からDX推進に係る専門人材を受け入れます

- 概要 : 鳥羽市では、令和7年度を「DX推進元年」と位置付け、DX推進に係る専門係「DX推進係」を4月1日付けで設置し、本格的にDX推進に取り組み始めました。
今般、DX推進を効果的かつ着実に進める目的で、本年1月に本市と包括連携協定を締結した「ソフトバンク株式会社」から、DX推進に係る専門人材を2名受け入れることから、下記のとおり委嘱状の交付を行います。
 - 日時 : 令和7年4月4日（金）10時00分～（予定）
 - 場所 : 鳥羽市役所2階 市長室
- ※ ソフトバンク株式会社から受け入れる人材について詳細は別紙のとおり。

ソフトバンク株式会社から受け入れる人材について

(1) 鳥羽市デジタル推進監

項目	内容
氏名	松田 光由（まつだ みつよし）
業務期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
本市の役職	デジタル推進監（副参事に相当する本年からの新設職）
経歴	横浜市出身。日本国際通信株式会社（現 ソフトバンク株式会社）に入社。エンジニアとして電話交換設備の設計から運用を経験後、SEとして社外民間企業に常駐・出向し、ネットワークの専門性を深める。令和5年度からは北海道の自治体に出向し、BPRを通じた業務フローの抜本的見直しを実施し、業務効率化と生産性向上に貢献。
主な業務	① 本市のDX推進方針に基づくDXの推進に関すること ② 市内部事務の効率化を中心とした業務改善の推進に関すること ③ DX推進に関する意識醸成に関すること

(2) 鳥羽市まちづくり戦略アドバイザー（DX推進）

項目	内容
氏名	谷口 修（たにぐち おさむ）
業務期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
本市の役職	まちづくり戦略アドバイザー（行政課題解決に係る助言を得るためにR4に設置）
経歴	名古屋市出身。大学卒業後、国際通信会社に入社し、コンシューマー営業・マーケティングに従事。その後、英国に転勤し、日本人向け国際電話サービスの立ち上げや企業向け国際通信サービスの営業を担当。帰国後は、国際通信事業戦略の企画推進、インド現地法人設立や中国拠点の開設、米国大手クラウド事業者とのパートナーシップによるクラウド事業の立ち上げ等を行った後、AI事業会社に出向し事業戦略・マーケティングを担当。2022（令和4）年4月より、自治体でのDX推進事業に従事。 直近では、志摩市最高デジタル責任者（CDO）として、志摩市におけるDXを推進。消防隊員の新世代情報共有システムの導入や、行政事務の効率化とイノベーション変革を目指し、クラウド型コミュニケーションツールの導入を行った。
主な業務	① 産学官民連携による戦略的なまちづくりの推進に関すること ② 戦略的なまちづくりに関する市の政策の普及及び啓発のための研修会等に関すること